

「海に生きる・海を描く -応挙、北斎から杉本博司まで-」 出品目録

出品No. I	出品No. II	作者名	作者名よみがな	作者生歿年	作品名	制作年	素材・技法等	サイズ (タテ×ヨコmm)	備考
I. 江戸時代の人々と海 -海を見る、海から見る。だけど海の向こうには行けなかったころ。-									
1	I-01	鳥居清長	とりい きよなが	1752-1815	美南見十二侯 六月 (座敷の遊宴)	1784 (天明4) 頃	大判錦絵二枚続	388×251, 378×257	
2	I-02	歌川豊国	うたがわ とよくに	1769-1825	海浜遊歩図	1800-01 (寛政12-享和元) 頃	紙本墨画淡彩	1,195×2,007	
3	I-03	横山華山	よこやま かざん	1784-1837	天橋立・富士三保松原図	1822 (文政5)	紙本墨画淡彩, 六曲一双屏風	(1,542×3,514) ×2	
4	I-04	葛飾北斎	かつしか ほくさい	1760-1849	富嶽三十六景 相州七里浜	1831-33 (天保2-4) 頃	横大判錦絵	248×373	
5	I-05	葛飾北斎			富嶽三十六景 神奈川沖浪裏	1831-33 (天保2-4) 頃	横大判錦絵	253×371	
6	I-06	無款	(名前はわかりません)		唐人図	1848-64 (嘉永元-元治元) 頃	木版色摺	443×162	
7	I-07	無款			長崎唐船入津図	1848-64 (嘉永元-元治元) 頃	木版色摺	442×163	
8	I-08	奥村政信	おくむら まさのぶ	1686-1764	浮世源氏須磨	1711-16 (正徳元-享保元)	横大判墨摺絵	307×404	
9	I-09	円山応挙	まるやま おうきよ	1733-95	富士三保松原図屏風	1779 (安永8)	紙本墨画淡彩, 六曲一双屏風	(1,538×3,576) ×2	
10	I-10	司馬江漢	しば こうかん	1747-1818	犬のいる風景図	1800-02 (寛政12-享和2) 頃	絹本油彩額装	300×1062	
11	I-11	川原慶賀	かわはら けいが	1786-?	長崎港図	1818-30 (文化15-天保元) 頃	絹本着色	518×750	
12	I-12	葛飾北斎			千絵の海 総州銚子	1833 (天保4) 頃	横中判錦絵	178×250	
13	I-13	葛飾北斎			千絵の海 総州利根川	1833 (天保4) 頃	横中判錦絵	178×250	
14	I-14	亜欧堂田善	あおうどう でんぜん	1748-1822	壺岸寫湊之図	1804-18 (文化元-文政元) 頃	銅版筆彩	103×150	
15	I-15	無款			新板阿蘭陀女通行之図	1848-64 (嘉永元-元治元) 頃	木版色摺	451×162	
16	I-16	喜多川歌麿	きたがわ うたまる	1753-1806	『潮干のつと』 1. 潮干狩図 2. すだれ貝, むめのはな貝, さくら貝, むらさき貝, なでしこ貝, きぬた貝 3. 紅貝, ほら貝, うらうつ貝, わすれ貝, 千代の花貝, ますほ貝 4. あし貝, 蛤, 小貝, すずめ貝, あこや貝, かたし貝 5. しろ貝, なみまがしわ, 枕貝, 色貝, あざ貝, さだへ貝 6. 千鳥貝, いたや貝, あわび, うつせ貝, あさり貝, 物あら貝 7. みなし貝, しほ貝, かたつ貝, みそ貝, しじみ貝, 千種貝 8. 貝合図	1789 (寛政元)	彩色摺絵入狂歌本		
						*おことわり 作品保存のため、下記の通り展示替えを行います。		前期 (6月3日-25日)	I-1-7および16の1-4.
								後期 (6月26日-7月17日)	I-8-15および16の5-8.
II. 明治時代以降の美術作品に見る海の表現 その1 -日本各地の風景をたずねて-									
17	II-01	山本 鼎	やまもと かなえ	1882-1946	漁夫	1904 (明治37)	木版多色摺	164×112	
18	II-02	南 薫造	みなみ くんぞう	1883-1950	畑を打つ	1911 (明治44)	木版多色摺	192×299	
19	II-03	南 薫造			漁船の七夕 (舟おろし)	1911 (明治44) 頃	木版多色摺	220×107	
20	II-04	南 薫造			魚見	1912 (大正元) 頃	木版多色摺	165×190	
21	II-05	南 薫造			浦の漁灯	1913 (大正2)	木版多色摺	89×107	
22	II-06	伊東深水	いとう しんすい	1898-1972	明石の曙	1916 (大正5)	木版多色摺	242×361	
23	II-07	織田一磨	おだ かずま	1882-1956	築地河岸	1916 (大正5)	石版多色摺	298×408	『東京風景』
24	II-08	織田一磨			品川	1917 (大正6)	石版単色摺	255×426	『東京風景』
25	II-09	石井柏亭	いしい はくてい	1882-1958	能登和倉温泉	1917 (大正6)	木版多色摺	171×242	『日本風景版画 第一集 北陸之部』
26	II-10	石井柏亭			能登宇出津港	1917 (大正6)	木版多色摺	171×240	『日本風景版画 第一集 北陸之部』
27	II-11	平福百穂	ひらふく ひやくすい	1877-1933	塩竈	1917 (大正6)	木版多色摺	175×240	『日本風景版画 第三集 東北之部』
28	II-12	平福百穂			松島	1917 (大正6)	木版多色摺	173×239	『日本風景版画 第三集 東北之部』
29	II-13	森田恒友	もりた つねとも	1881-1933	天草群島	1917 (大正6)	木版多色摺	170×238	『日本風景版画 第五集 天草之部』
30	II-14	森田恒友			談合島	1917 (大正6)	木版多色摺	239×172	『日本風景版画 第五集 天草之部』

31	II-15	森田恒友			牛深港	1917 (大正6)	木版多色摺	171×237	『日本風景版画 第五集 天草之部』
32	II-16	森田恒友			二江漁村	1917 (大正6)	木版多色摺	170×238	『日本風景版画 第五集 天草之部』
33	II-17	森田恒友			富岡	1917 (大正6)	木版多色摺	170×237	『日本風景版画 第五集 天草之部』
34	II-18	坂本繁二郎	さかもと はんじろう	1882-1969	神の湊	1918 (大正7)	木版多色摺	167×237	『日本風景版画 第六集 筑紫之部』
35	II-19	坂本繁二郎			火の海	1918 (大正7)	木版多色摺	169×237	『日本風景版画 第六集 筑紫之部』
36	II-20	小杉未醒	こすぎ みせい	1881-1964	普天満附近	1918 (大正7)	木版多色摺	174×238	『日本風景版画 第七集 琉球之部』
37	II-21	小杉未醒			首里城中山第一泉	1918 (大正7)	木版多色摺	174×239	『日本風景版画 第七集 琉球之部』
38	II-22	小杉未醒			牧港	1918 (大正7)	木版多色摺	174×239	『日本風景版画 第七集 琉球之部』
39	II-23	川瀬巴水	かわせ はすい	1883-1957	松島桂島	1919 (大正8)	木版多色摺	244×365	『旅みやげ 第一集』
40	II-24	川瀬巴水			陸奥三島川	1919 (大正8)	木版多色摺	366×243	『旅みやげ 第一集』
41	II-25	川瀬巴水			小浜 堀川	1920 (大正9)	木版多色摺	241×361	『旅みやげ 第一集』
39	II-26	平塚運一	ひらつか うんいち	1895-1997	出雲中海	1920-21 (大正9-10) 頃	木版多色摺	223×294	
40	II-27	川瀬巴水			おぼろ夜 (宮島)	1921 (大正10)	木版多色摺	366×242	『旅みやげ 第二集』
41	II-28	川瀬巴水			佐渡相川町	1921 (大正10)	木版多色摺	242×365	『旅みやげ 第二集』
42	II-29	川瀬巴水			浜小屋 (越中氷見)	1921 (大正10)	木版多色摺	240×367	『旅みやげ 第二集』
43	II-30	川瀬巴水			島原九十九島	1922 (大正11)	木版多色摺	207×283	『日本風景選集』
44	II-31	川瀬巴水			鹿児島桜しま	1922 (大正11)	木版多色摺	206×285	『日本風景選集』
45	II-32	上阪雅人	こうさか がじん	1877-1953	東京風景 芝浦	1923-24 (大正12-13) 頃	木版墨摺	298×428	
46	II-33	川瀬巴水			出雲松江 (曇り日)	1924 (大正13)	木版多色摺	365×240	『旅みやげ 第三集』
47	II-34	平塚運一			出雲海岸	1925-45 (大正15-昭和20) 頃	木版多色摺	101×173	
48	II-35	平塚運一			松江風景 籠ヶ鼻	1928 (昭和3)	木版多色摺	156×219	
49	II-36	平塚運一			出雲茶臼山風景	1932 (昭和7)	木版多色摺	291×352	
50	II-37	前川千帆	まえかわ せんぱん	1888-1960	海の見へる室	1932-33 (昭和7-8)	木版多色摺	440×533	
51	II-38	宇治山哲平	うじやま てっぺい	1910-86	港	1934 (昭和9)	木版多色摺	318×397	
52	II-39	平塚運一			伊豆石廊崎	1936 (昭和11)	木版多色摺	343×384	

III. 明治時代以後の美術作品に見る海の表現 その2 -房総あちらこちら-

53	III-01	黒田清輝	くろだ せいき	1866-1924	銚子写生の内	1905 (明治38)	木版	260×190	雑誌『光風』1号
54	III-02	石井柏亭			船橋	1917 (大正6)	木版多色摺	172×240	『日本風景版画 第四集 下総之部』
55	III-03	石井柏亭			野田	1917 (大正6)	木版多色摺	172×239	『日本風景版画 第四集 下総之部』
56	III-04	石井柏亭			銚子	1917 (大正6)	木版多色摺	171×241	『日本風景版画 第四集 下総之部』
57	III-05	石井柏亭			印旛沼	1917 (大正6)	木版多色摺	171×240	『日本風景版画 第四集 下総之部』
58	III-06	石井柏亭			佐原	1917 (大正6)	木版多色摺	172×241	『日本風景版画 第四集 下総之部』
59	III-07	川瀬巴水			房州岩井の浜	1920 (大正9)	木版多色摺	364×243	『旅みやげ 第一集』
60	III-08	川瀬巴水			石積む舟 (房州)	1920 (大正9)	木版多色摺	365×243	『旅みやげ 第一集』
61	III-09	森田恒友			大吠風景 (南総風景)	1921 (大正10)	ジंक凸版	260×343	
62	III-10	多々羅義雄	たたら よしお	1894-1968	房州布良ヲ寫ス	1922 (大正11) 頃	油彩, カンヴァス	900×1,150	
63	III-11	小林猶治郎	こばやし なおじろう	1897-1990	一本腕の郵便脚夫	1925 (大正14)	油彩, カンヴァス	655×808	
64	III-12	小林猶治郎			房州風景	1925 (大正14)	油彩, カンヴァス	730×910	
65	III-13	小林猶治郎			漁樵問答	1926 (大正15)	油彩, カンヴァス	652×805	寄託作品
66	III-14	平塚運一			南総海景	1928 (昭和3)	木版多色摺	190×282	
67	III-15	吉田 博	よしだ ひろし	1876-1950	大漁	1928 (昭和3)	木版多色摺	513×362	
68	III-16	吉田 博			大原海岸	1928 (昭和3)	木版多色摺	515×363	
69	III-17	曾宮一念	そみや いちねん	1893-1994	うみべの村・於波太	1935 (昭和10)	油彩, カンヴァス	330×530	
70	III-18	藤田嗣治	ふじた つぐじ	1886-1968	夏の漁村 (房州太海)	1937 (昭和12)	油彩, カンヴァス	528×450	
71	III-19	無縁寺心澄	むえんじ しんちょう	1905-45	舟と建物と医大	1927-45 (昭和2-20)	コンテ, 紙	400×569	
72	III-20	無縁寺心澄			内湾海岸	1927-45 (昭和2-20)	テンペラ・鉛筆, 紙	401×566	
73	III-21	無縁寺心澄			稲毛海岸	1927-45 (昭和2-20)	テンペラ・鉛筆, 紙	587×772	

74	Ⅲ-22	無縁寺心澄			海岸と船	1927-45 (昭和2-20)	テンペラ・鉛筆, 紙	587×773	
75	Ⅲ-23	無縁寺心澄			街と海	1927-45 (昭和2-20)	テンペラ・鉛筆, 紙	587×762	
76	Ⅲ-24	無縁寺心澄			(ピクニック)	1927-45 (昭和2-20)	テンペラ・鉛筆, 紙	479×640	
77	Ⅲ-25	無縁寺心澄			出洲 (しゅんせつ船)	1927-45 (昭和2-20)	テンペラ・鉛筆, 紙	585×769	
78	Ⅲ-26	無縁寺心澄			春ノ落日	1939 (昭和14)	水彩, 紙	566×648	
79	Ⅲ-27	大久保作次郎	おおくぼ さくじろう	1890-1973	潮風	1944 (昭和19)	油彩, カンヴァス	803×1,361	
80	Ⅲ-28	跡見 泰	あとみ ゆたか	1884-1953	蛸壺	1951 (昭和26)	油彩, カンヴァス	875×1,090	
81	Ⅲ-29	松田正平	まつだ しょうへい	1913-2004	東京湾	1957 (昭和32)	水彩・パステル・鉛筆, 紙	387×265	
80	Ⅲ-30	大辻清司	おおつじ きよじ	1923-2001	千葉県・浦安に斎藤義重を訪ねた実験工房 のメンバーと濱田濱雄, 瀧口修造	1957 (昭和32)	ゼラチンシルヴァープリント	232×230	
81	Ⅲ-29	山口長男	やまぐち たけお	1902-83	午前の保田海岸	1959 (昭和34)	油彩, 板	222×274	
82	Ⅲ-30	山口長男			海浜 (保田)	1960 (昭和35)	油彩, カンヴァス	457×530	
83	Ⅲ-31	小野具定	おの ぐてい	1913-2000	さびれた加工場	1961 (昭和36)	岩彩, 和紙	1,455×2,273	寄託作品
84	Ⅲ-32	小野具定			魚閑	1963 (昭和38)	岩彩, 和紙	2,580×1,800	寄託作品
85	Ⅲ-33	小野具定			辺境	1965 (昭和40)	岩彩, 和紙	1,800×2,582	寄託作品

IV. 陸と海 -1970年以降の美術作品と海の関係から、何が見えるだろうか-

86	Ⅳ-01	河口龍夫	かわぐち たつお	1940 生	陸と海	1970/92 (昭和45/平成4)	ゼラチンシルヴァープリント	(900×1,480) ×26	1992年にニュープリント
87	Ⅳ-02	河口龍夫			透過する陸と海	1971 (昭和46)	シルクスクリーン, アクリル	(551×952×2) ×12	
88	Ⅳ-03	Robert Smithon	ロバート・スミッソン	1938-73	Sunken Island	1971 (昭和46)	カラープリント	(250×250) ×5	
89	Ⅳ-04	北辻良央	きたつじ よしひさ	1948 生	「作品」(6枚組)	1971/87 (昭和46/62)	鉛筆・トレーシングペーパー, 鉛筆	(460×580) ×6	1987年に再制作
90	Ⅳ-05	関根伸夫	せきね のぶお	1942 生	水平線 A	1973 (昭和48)	シルクスクリーン	463×330	サトウ画廊コレクション
91	Ⅳ-06	関根伸夫			水平線 B	1973 (昭和48)	シルクスクリーン	464×329	サトウ画廊コレクション
92	Ⅳ-07	小清水 漸	こしみず すすむ	1944 生	デウカリオンの机	1983 (昭和58)	松・杉・檜	1,550×3,000×1,380	
93	Ⅳ-08	中西夏之	なかにし なつゆき	1935 生	作品-たとえば波打ち際にて IX	1985 (昭和60)	油彩, カンヴァス	2,274×1,620	
94	Ⅳ-09	諏訪直樹	すわ なおき	1954-90	無限連鎖する絵画 No. 32-50	1990 (平成2)	アクリル・顔彩, 綿布	1,800×21,000	
95	Ⅳ-10	杉本博司	すぎもと ひろし	1948 生	Aegean Sea, Pilion	1990 (平成2)	ゼラチンシルヴァープリント	422×538	
96	Ⅳ-11	杉本博司			Ionian Sea, Santa Cesarea	1990 (平成2)	ゼラチンシルヴァープリント	422×538	
97	Ⅳ-12	杉本博司			South Pacific Ocean, Maraenui	1990 (平成2)	ゼラチンシルヴァープリント	422×538	
98	Ⅳ-13	杉本博司			Tyrrhenian Sea, Positano	1990 (平成2)	ゼラチンシルヴァープリント	422×538	
99	Ⅳ-14	杉本博司			Black Sea, Ozuluce	1991 (平成3)	ゼラチンシルヴァープリント	422×538	
100	Ⅳ-15	杉本博司			Yellow Sea, Cheju	1992 (平成4)	ゼラチンシルヴァープリント	422×538	
101	Ⅳ-16	杉本博司			Dead Sea, En Gedi	1992 (平成4)	ゼラチンシルヴァープリント	422×538	

「海に生きる・海を描く -応挙・北斎から杉本博司まで-

会期：6月3日(土) -7月17日(月・祝)

会場：千葉市美術館7・8階展示室